

## 天声人語

朝、新聞が届く。「私はいつも最初にスポーツ欄を開く」と言ったのは米国の政治家で判事だったウォーレン氏だ。「そこには人間が達成したことが記録されている。第一面は人間のしでかした失敗ばかりだ」。この言葉を前に小欄で紹介したことがある▼きのうの本紙最終版の1面にも「人間のしでかした失敗」が載った。プロ野球の清原和博元選手(48)が覚醒剤所持の疑いで逮捕された。まだ容疑の段階だが、幾度もスポーツ面を飾った花形の、あるまじき事件記事である▼8年前の秋、引退式で、3万人ものファンが歌手の長渕剛さんと名曲「とんぼ」を大合唱した。打席へ向かう清原選手のテーマソングだった。へ死にたいくらいに憧れた東京のバカヤローが、知らん顔して黙ったまま突っ立っている▼歌詞の一節そのままに、「バカヤロー」と泣きたい気分ファンは少なくともあるまい。本塁打、安打、打点。どれも一流だが、それにも増して人間味や男気、反骨無頼の味わいで人をひきつけた▼とはいえ許されるのは「味わい」までで、文字通りの無頼、無法に落ちては栄光も崩れ去る。本人は覚醒剤を「私のものに間違いありません」と認めているそう。道を踏み外す前には、いくら悔やんでも戻れない▼十数年ばかり前、ある歌手が覚醒剤事件裁判の被告人質問で述べていたのを思い出す。「捕まってよかった。これでやり直しがきく」。深夜の警察車両でうなだれる清原容疑者の胸中を、何がよぎっていったらう。